

## 情報ラボ 第2章 情報デザイン 基礎問題1

問題：

デジタルとは、情報を数値で表現し、それをコンピューターなどのデジタル機器で処理することを指します。数値化された情報は「データ」と呼ばれ、通常は2進数（0と1のビット）で表現されます。このような処理方法は、アナログ信号をデジタル信号に変換するアナログ-デジタル変換（A/D変換）によって実現されます。

しきい値とは、ある特定の条件に基づいて分類を行うときの基準値のことです。しきい値を用いたデジタル信号の処理は、バイナリ、ビットなどの概念と密接に関連しています。しきい値について以下のうちどれが正しいでしょうか。

- a) しきい値は、デジタル信号をアナログ信号に変換する際の基準値である。
- b) しきい値は、バイナリ表現において、0と1を切り替える基準値である。
- c) しきい値は、ビット数を指定するときに用いられる基準値である。
- d) しきい値は、白と黒を切り替える基準値であり、グラデーション処理には関係しない。

